

## 令和元年度下半期の公営企業の業務の状況

大阪府が実施している事業のうち、中央卸売市場事業、流域下水道事業及びまちづくり促進事業（阪南臨海、南大阪湾岸、阪南丘陵各地区）については、地方公営企業法の規定の一部の適用を受けて特別の会計を設け、一般会計等と異なり企業会計の方式によって経営しています。

以下、これらの公営企業会計について、令和元年10月1日から令和2年3月31日までの業務の状況を説明します。

### 大阪府中央卸売市場事業会計

#### ■ 事業の概要

大阪府中央卸売市場は、生鮮食料品等の流通の近代化及び合理化に寄与することを目的として昭和53年4月に開設し、府民に生鮮食料品等を円滑かつ安定的に供給しています。令和元年度下半期の業務量は、第17表のとおりです。

第17表

#### 業 務 量

令和元年度	取扱数量		
	青果物	水産物	計
上半期	95,469 t	19,117 t	114,586 t
下半期	107,579 t	19,537 t	127,116 t
計	203,048 t	38,654 t	241,702 t

#### ■ 資産、企業債及び一時借入金の現在高

資産、企業債及び一時借入金の現在高は、第18表のとおりです。

第18表

#### 資産の現在高（令和2年3月31日現在）

（単位：百万円）

区 分	現 在 高	構 成 比
1 固定資産	7,908	79.4
(1) 有形固定資産	7,894	79.3
土地	4,493	45.1
帳簿原価	24,914	-
減価償却累計額	△ 21,517	-
建設仮勘定	4	0.0
(2) 無形固定資産	1	0.0
(3) 投資その他の資産	13	0.1
2 流動資産	2,053	20.6
(1) 現金・預金	1,927	19.3
(2) 未収金	118	1.2
(3) その他流動資産	8	0.1
<b>合 計</b>	<b>9,961</b>	<b>100.0</b>

#### 企業債の現在高

（単位：百万円）

区 分	令和2年3月31日		平成31年3月31日		差引増減 (A-B)
	現 在 高		現 在 高		
	現在高(C)	構成比	現在高(D)	構成比	
公 的 資 金	850	89.0	939	90.1	△ 89
政 府 資 金	104	10.9	119	11.4	△ 15
地方公共団体金融機構	746	78.1	820	78.7	△ 74
民 間 等 資 金	105	11.0	103	9.9	2
市 場 公 募	105	11.0	103	9.9	2
<b>合 計</b>	<b>955</b>	<b>100.0</b>	<b>1,043</b>	<b>100.0</b>	<b>△ 88</b>

#### 一時借入金の現在高（令和2年3月31日現在）

な し

## 大阪府流域下水道事業会計

### ■ 事業の概要

大阪府流域下水道事業は、昭和40年に流域下水道として全国に先駆けて事業着手し、現在では7流域12処理区（42流域関連市町村）において事業を実施しています。令和元年度下半期の業務量は、第19表のとおりです。

第19表

### 業 務 量

令和元年度	上半期	下半期	計
総処理水量	366,529,597 m <sup>3</sup>	311,611,827 m <sup>3</sup>	678,141,424 m <sup>3</sup>
一日平均処理水量	2,002,893 m <sup>3</sup>	1,702,797 m <sup>3</sup>	1,852,845 m <sup>3</sup>
一日最大処理能力	2,530,420 m <sup>3</sup>	2,530,420 m <sup>3</sup>	2,530,420 m <sup>3</sup>

### ■ 資産、企業債及び一時借入金の現在高

資産、企業債及び一時借入金の現在高は、第20表のとおりです。

第20表

#### 資産の現在高（令和2年3月31日現在）

（単位：百万円）

区 分	現在高		構 成 比 %
	現 在 高	構 成 比	
1 固 定 資 産	1,062,773		98.5
(1) 有 形 固 定 資 産	1,037,703		96.2
土 地	248,189		23.0
建 物	67,042		6.2
構 築 物	528,190		49.0
機 械 及 び 装 置	156,068		14.5
そ の 他	38,214		3.5
(2) 無 形 固 定 資 産	96		0.0
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	24,974		2.3
2 流 動 資 産	16,418		1.5
(1) 現 金 ・ 預 金	12,759		1.2
(2) 未 収 金	3,655		0.3
(3) そ の 他 流 動 資 産	5		0.0
合 計	1,079,191		100.0

#### 企業債の現在高

（単位：百万円）

区 分	令和2年3月31日 現在高		平成31年3月31日 現在高		差引増減 (C-D)
	現在高(C)	構 成 比 %	現在高(D)	構 成 比 %	
公 的 資 金	23,205	13.5	26,724	15.1	△ 3,519
政 府 資 金	16,052	9.3	18,517	10.5	△ 2,465
地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	7,153	4.2	8,207	4.6	△ 1,054
民 間 等 資 金	149,217	86.5	150,184	84.9	△ 967
銀 行 等 引 受 債	773	0.4	1,520	0.9	△ 747
市 場 公 募	148,444	86.1	148,664	84.0	△ 220
合 計	172,423	100.0	176,908	100.0	△ 4,485

#### 一時借入金の現在高（令和2年3月31日現在）

なし

# 大阪府まちづくり促進事業会計

## ■ 事業の概要

大阪府まちづくり促進事業は、阪南臨海地区、南大阪湾岸地区及び阪南丘陵地区の産業用地の貸付を行うことなどを目的として平成15年4月に開始し、平成24年4月から、阪南丘陵地区の住宅用地についても対象としています。令和元年度下半期の貸付状況は、第21表のとおりです。

令和元年度下半期は、阪南臨海地区の土地3.0ha、南大阪湾岸地区の土地0.4ha及び阪南丘陵地区の土地0.9haを売却しました。

**第21表**

### 貸付の状況

地区	前期までの実績 (H15～R1.9)	当期の実績 (R1.10～R2.3)		当期までの累計 (H15～R2.3)
		貸付分	契約解約分	
阪南臨海	24.9ha	—	3.0ha	21.9ha
南大阪湾岸	32.6ha	—	0.4ha	32.2ha
阪南丘陵	5.6ha	—	0.9ha	4.7ha
計	63.0ha	—	4.2ha	58.9ha

※阪南臨海地区、南大阪湾岸地区及び阪南丘陵地区の貸付面積の「契約解約分」は、定期借地事業者等に対する土地売却に伴う契約終了分。

## ■ 資産、企業債及び一時借入金の現在高

資産、企業債及び一時借入金の現在高は、第22表のとおりです。

**第22表**

### 資産の現在高(令和2年3月31日現在)

(単位：百万円)

区 分	現 在 高	構 成 比
1 固 定 資 産	90,029	82.8
(1) 有 形 固 定 資 産	90,029	82.8
(2) 投 資 そ の 他 の 資 産	0	0.0
2 流 動 資 産	18,755	17.2
(1) 現 金 預 金	18,755	17.2
(2) 未 収 金	0	0.0
合 計	108,783	100.0

### 企業債の現在高

(単位：百万円)

区 分	令和2年3月31日 現 在 高		平成31年3月31日 現 在 高		差引増減 (C-D)
	現在高(C)	構 成 比	現在高(D)	構 成 比	
民 間 等 資 金	101,920	100.0	104,090	100.0	△ 2,170
市 場 公 募	101,920	100.0	104,090	100.0	△ 2,170
合 計	101,920	100.0	104,090	100.0	△ 2,170

### 一時借入金の現在高(令和2年3月31日現在)

な し